

裁判官紹介 (あなたの街の裁判官)

今回は山口の裁判官を紹介します。

いいじま さとる

飯島 暁 裁判官のプロフィール

略歴

平成18年 大阪地裁 判事補

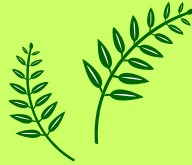
平成21年 山口家裁・山口地裁 判事補

出身地

千葉県千葉市

趣味

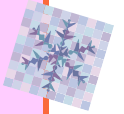
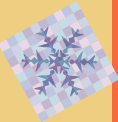
読書 (推理小説) ・ハーブ栽培



～飯島裁判官雑感～

今年の冬はとても寒く、雪が多かったせいか、何度も風花 (かざばな) を見ることができました。晴れた日に雪が風に舞うようにちらちらと降ることを「風花」というそうです。こちらではそう珍しい光景ではないかもしれませんが、私が今まで住んでいた場所では、この風花を見ることはなかったと思います。裁判官になるまでは、ほとんど引っ越しをしたことがなかったのですが、今は、転勤先で色々な光景を目にすることができるのを楽しみにしております。

春の朝は、通勤途中の道すがら、桜が舞い散るのを楽しむことができますが、冬の通勤でも、風花が舞い散るのを楽しむことができ、少し得した気分になります。



あなたの街の裁判所～山口編～

山口客館跡について



山口の裁判所構内 (東南隅) には、「山口客館跡」と刻まれている石碑 (高さ約1.3メートル) が立っています。

山口客館は、幕末の激動期に毛利藩の迎賓館として建てられました。

山口の裁判所は明治新政府となった後、この客館を庁舎として開設されました。

普段はひっそりと立つ石碑ですが、春にはツツジがきれいに咲いて文字通り華を添えています。

1 ページ目の「写真で見る山口地方・家庭裁判所の沿革」にある初代庁舎の写真では、当時の様子をほんの少しですが窺うことができます。